まさのレポート
Masano Report 15
埼玉県議会議員 山本まさの

2015年 春号

埼玉県議会 民主党・
無所属の会 越谷支部
〒343-0821
越谷市瓦曽根1-20-6 K1stビル3F
e-mail : masano.yamamoto@sea.plala.or.jp
http : //www.y-masano.jp/
お電話でのご連絡は、県議会控室へ
Tel : 048-833-1710（平日8:30〜17:15）

料金別納
郵便
郵便区内特別

保健所の外観（上）と内覧のようす（下）

越谷市保健所が完成しました！

開設は4月1日、併設の夜間急患診療所は3月1日より

1月25日（日）、「越谷市保健所」の竣工式が行われました。

今年４月の中核市移行に伴い、市民の健康と安全を第一に考えた保健衛生行政サービスの向上や地域医療体制の充実を図るために設置されるものです。

食品衛生・環境衛生・医事・薬事などの分野に市が総合的に取り組み、越谷市の特性に合わせた保険・医療・福祉のサービス提供が可能になります。

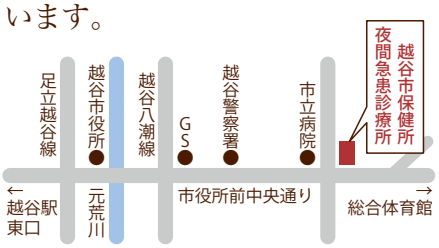
私は県議を代表してテープカットをさせていただきました。

この施設は、「誰もが安心して利用でき、気軽に相談できる施設」をコンセプトに、相談室の充実やプライバシーへの配慮、「わかりやすさ」「使いやすさ」を考慮した配置になっています。

開設後は各種申請が早く楽になったり、食中毒などの対応が早くなるなど、市民にとって身近な存在となるでしょう。

また、「越谷市夜間急患診療所」も併設されていますが、これは現在の「越谷市小児夜間急患診療所」と「越谷市成人夜間急患診療所」を統合移転するもので、３月１日に開設予定です。

越谷市民の健康と安全を守る中枢施設として、とても期待しています。



【越谷市保健所】
越谷市東越谷10-81　電話 048-973-7530

県政報告会を開催しました

2月11日（水・祝）の午後6時半より、越谷市中央市民会館の会議室において「県政報告会」を開催。寒い中にもかかわらず、100人以上の方々にお集まりいただきました。

高橋市長、細川元厚生労働大臣にご挨拶いただいた他、ゲストとしてお招きした中東問題の専門家である大野元裕参議院議員から、「イスラム国が日本を標的とする中、私たち日本人は何を発信し、どう行動すべきか」などについて、貴重なお話を聴かせていただきました。

県政については、「この4年間、何に力を入れ、どのように変わってきたか」や「県政の役割」などについて、ご報告させていただきました。

報告会は今後も続けていきますので、ぜひご参加ください。

「現場主義」で取り組んできた4年間。こんなことが実現または進行中です！

まず現場に行き、当事者のお話をうかがう――越谷市議3期12年の中でも実行してきた、私の基本姿勢です。このフットワークで新しい情報や多様な考え方に学び、取り組みにつなげてきました。

特に、「女性が働いて能力を発揮し、社会に貢献するのが当たり前の社会にしたい」という強い思いが根底にあります。

それには、男性の働き方も見直し、男性も育児や介護に当事者として関わることが重要です。男女ともに仕事と個人の生活を両立させ、理想の生き方を実現できる社会を目指すことこそが「ウーマノミクス」の重要な視点と捉え、さまざまな提言をしてきました。

男性も女性も、おとなも子どもも、それぞれが、いきいきと暮らせる社会の実現に向け、今後も活動を続けます。

山本 まさの

医療・福祉

- 医療体制の整備
  - 救急医療・小児医療・在宅医療・歯科口腔医療の充実
  - 医師・看護師不足の解消
- 介護体制の充実
- 健康長寿プロジェクトの推進
  - 薬局を活用した健康情報拠点の支援

健康長寿 隗より始めよ
知事もサポーターに

埼玉新聞　2014.3.7

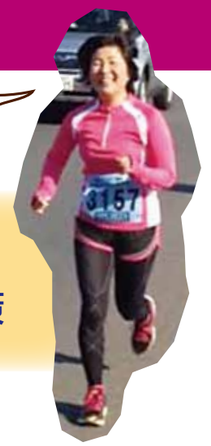
山本議員の質問に対する答弁で、知事は健康長寿プロジェクトの推進に自らも率先して取り組む発言をした。

子育て・教育

- 特別支援学校の授業の改善
- 子どものインターネット問題対策

「ねっぱとくん」のキャラクター

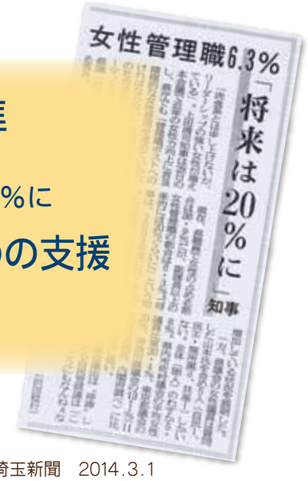
越谷市教育委員会が作成した情報モラル教育啓発資料マンガ『ネット警備隊 ねっぱとくん』を、埼玉県教育局として広く県内に告知することを議会で提案。教育長から前向きな答弁を得た。



2014年の元旦マラソンにて

雇用・協働

- 埼玉版ウーマノミクス★の推進
  - サイトや「COCO（ココ）オフィス」の改善
  - 県庁の女性管理職の現6.3%を将来は20%に
- フードバンク活動★活性化のための支援
- 障がい者の就業支援


女性管理職6.3%
「将来は20%に」
知事

埼玉新聞　2014.3.1

県庁管理職への女性の登用に関する山本議員の一般質問に対し、知事から数字を示しての前向きな発言が得られたことを報道する記事。

女性起業支援ルーム「COCOオフィス」にて利用者の皆さんとの意見交換

安全・環境

- 警察官の増員
- 危険ドラッグ条例の制定および関係NPOの支援も強化
- 大相模調節池の水辺等の利活用

危険ドラッグ条例制定へ
独自薬物指定など検討
危険ドラッグ抑止へ独自条例
危険ドラッグ
県独自条例を

危険ドラッグ条例制定に対する山本議員の質問と知事の答弁が、2014年9月27日付の新聞各紙に取り上げられました。

上から、毎日新聞、読売新聞、朝日新聞、埼玉新聞（2つの記事）、産経新聞。

山本まさのプロフィール

1959年、愛媛県南宇和郡生まれ。1982年、文教大学教育学部を卒業。
1982年より埼玉県立越ヶ谷高等学校に勤務するが、子育て・夫の両親の介護のため数年休職。1995年より埼玉県立浦和東高等学校に勤務。
1999年、3月まで同校に在職しつつ、4月の越谷市議選に初当選。3期務める。
2011年、埼玉県議選に初当選。
2014年、自己承認力コンサルタントの資格を取得。
◇家族は夫、長女、長男。趣味はスポーツ観戦とケーキ作り。

・福祉保健医療委員会委員　・経済・雇用対策特別委員会委員　・桜井スポーツ連盟会長　・上間久里婦人防火クラブ員　・地域医療を考える市民の会役員　・学校給食と教育を考える親の会会員　・CAP東埼玉副代表　・越谷市倫理法人会会員

★ウーマノミクス：ウーマン＋エコノミクス。女性の活躍による社会経済の活性化。
★フードバンク活動：安全だが流通できなくなった食品を福祉施設などに無償提供すること。

↓下の写真　左：議会での一般質問のようす　右：予算特別委員会での質問のようす

これからも**女性**ならではの**視点**を活かし、**生活者の立場**から提案し続けます。

4つの分野で目標にすること

医療・福祉

- 行政（消防等）と医療機関の連携を促進し、救急体制の充実に努めます。
- 救急医療、小児医療、在宅医療、歯科保健、健康づくり対策を強化します。
- 地域包括ケアシステムの確立で、高齢者や障がいのある人が、地域の中でいきいきと暮らせる社会をつくります。

雇用・協働

- 雇用の安定をすすめる企業を応援します。障がいのある人や子育て中の女性の雇用をすすめます。
- NPO等の公共サービス的活動を支援します。
- 公共サービス基本条例、公契約条例の制定を目指します。

子育て・教育

- 保育所や学童保育室を増やし、安心して働きながら子育てできる社会をつくります。
- 福祉、保健、介護、医療を支える人材の育成を進めます。
- 児童・生徒の学習環境の充実をはかり、インターネット問題対策を強化します。

安全・環境

- 空き家対策、防犯対策、交通安全対策、振り込め詐欺対策を進めます。
- 地域の農業を守り地産地消をすすめ、安全な「食」をつくります。
- 自然エネルギー、資源循環型社会の構築を目指します。

議会が終わるごとに、県政報告をさまざまな形で発信しています！

県政報告会の開催や「まさのレポート」の発行のほか、インターネットの動画・ホームページ・フェイスブック・ツイッターでも発信していますので、ぜひご覧ください。

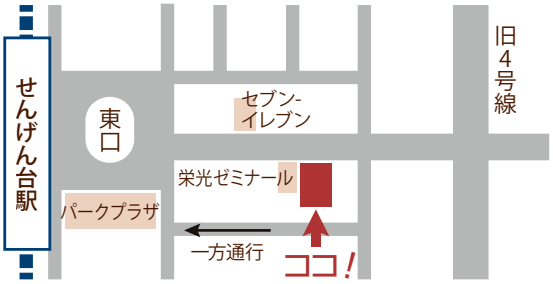
フェイスブックページへ↓

せんげん台事務所を開設しました！

Tel：048-993-4150
Fax：048-993-4140

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

5名以上のご参加で、ミニ県政報告会を随時行います。ぜひ、ご連絡ください！



越谷市千間台東1-9-6
（せんげん台駅 東口 徒歩1分）

埼玉県議会議員

山本まさの